

# 羅針盤



太秦中学校  
進路指導部  
1月26日  
No.67

## 中期選抜の願書完成に向けて

私立入試も公立前期選抜もまだ終わっていないですが、公立中期選抜の願書作成をしてもらいます。11月にも下書きの練習をしましたが、もう一度見直しながら間違いがないように作成していきます。

以前に公立前期選抜の願書を書いた人は、似たような様式なので分かると思うのですが、少し違う点もあるので注意が必要です。以前配布した「令和5年度京都府公立高等学校 全日制課程 入学案内」を参考に書いてください。

前期選抜と違うところは、第1志望と第2志望欄に異なる学科を記入できるということです。

異なる志願先を2校または、2学科、系統まで記入できます。（志望決定届に書いてもらったように書いてください。）もし、決定届と異なる場合は必ず担任の先生に伝えてください。

なお、第1志望第2順位の記入がない場合は、第2順位欄の全部を斜線で抹消してください。斜線の引き方は右上から、左下に向かってです。

第2志望まで記入することができます。第2志望の記入がない場合は、第2志望欄の全部を斜線で抹消してください。（引き方は、上と同じです。）ただし第2志望が生かされるのは、第1志望優先で合格者を決定した後、その学科などに欠員がある場合に限られます。欠員が出ない場合は書いても意味がなくなります。第1志望第2順位を記入せずに第2志望を記入することができません。行く意思のない学校は絶対に書かないことも大事です。

全日制普通科（ルミノベーション科も含む）を志願する場合は、志願順位に関係なく、「保護者の住所の存する地域」のところを○で囲んでください。全日制普通科を全く志願しない場合は斜線を引く必要があります。下は、北嵯峨高校だけを志願する場合の書き方です。斜線の始まりと、終わりの位置に気を付けてください。

記

志 望	区 分	第1志望		第2志望	保護者の住所の存する地域
		課 程 名	全 日 制	定 時 制	
		希 望 順 位	第1順位	第2順位	
学 校 名	北嵯峨			山城 口丹 中丹 丹後	
学 科 名	普通			全 日 制 普 通 科 を 志 願 す る 場 合 は 、 上 欄 の 地 域 を ○ 印 で 囲 ん で く だ さ い。	
（ 系 統 等 名 ）				注 記 を 受 け た 者 は 、 そ の 許 可 ・ 確 認 を 受 け た 住 所 に よ り 記 入 し く だ さ い。	

注1 志願する課程を○印で囲んでください。

2 全日制課程と定時制課程を併願することはできません。ただし、中期選抜に限り、保護者の住所の存する地域が丹後地域である場合、全日制課程を第1志望、丹後地域の定時制課程を第2志望として志願することができます。

3 定時制課程のみを志願する場合は、第2順位を斜線で抹消してください。

4 後期選抜では、第2順位を斜線で抹消してください。

様式Aの1

※ 受付番号	
※ 学校名	

令和4年度選抜

中期選抜  
(後期選抜)

入学願書

\* 志願する課程（「中期選抜」・「後期選抜」）を○印で囲んでください。

在学（出身）中学校名	(学年 - 年)
志願者住所	
ふりがな	
志願者氏名	年月日生

日付は令和5年または2023年2月24日です。

よく忘れやすいのが、中期選抜のところを○で囲むところです。3か所あります。全日制か定時制の○も忘れないようにしてください。